

開催要項

大会名称 第19回大井川港トライアスロン大会

大会指定 2025NTT トライアスロンエイジグループ・
ナショナルチャンピオンシップシリーズ（スタンダード）

主催 大井川港トライアスロン大会実行委員会

主管 一般社団法人静岡県トライアスロン協会

後援 焼津市、焼津市教育委員会 一般社団法人焼津市観光協会、
特定非営利活動法人焼津市スポーツ協会、大井川港振興会、
公益社団法人日本トライアスロン連合

協力 大井川港漁業協同組合、大井川埠頭株式会社、葵サイロ協同組合、
公益社団法人日本トライアスロン連合 東海ブロック協議会

開催日 2025年7月20日（日）競技：午前9時から午後1時

開催場所 静岡県焼津市 大井川港特設会場

競技内容 51.5 km（スイム 1.5 km、バイク 40 km、ラン 10 km）

◇スイム 大井川港内2周（9:00～10:00）

◇バイク 大井川港周辺道路及びりパティマラソンコース5周回（～11:30）

◇ラン 大井川港から大井川河口野鳥園折り返しコース3周回（～13:00）

競技制限時間4時間（関門あり）

※大会当日の天気、コースコンディションにより、競技内容の変更があります。

ナショナルチャンピオンシップシリーズ（NCS）

2025NTT トライアスロンエイジグループ・ナショナルチャンピオンシップシリーズ
（スタンダード）対象大会となります。

<https://www.jtu.or.jp/news/2024/12/13/66932/>

対象：2025年度都道府県競技団体・学生連合登録会員

※すべての会員には、大会保険とは別に、会員自動付帯の「トライアスロン安全
保険」が付与されます。詳しくは次をご覧ください。

<https://www.jtu.or.jp/join/insurance/safetysports/>

参加資格 2025年12月31日時点で18歳以上の健康な男女で、トライアスロン競技に参加
した経験のある者、又はこれと同等の体力、気力を有し完走する自信のある者で、
競技運営に支障のない健康な体力を有すること。

表彰 ◇男子総合の部 1位～6位

◇女子総合の部 1位～6位

男女年代別 1位～3位（年代別表彰は、総合表彰対象者を含まない）

29歳以下・30歳代・40歳代・50歳代・60歳代・70歳以上

参加定員 270人 先着順とし、定員になり次第締め切ります。

参加費用 会員 20,000円 一般 22,000円

申込期間 2025年3月1日（土）～4月30日（水）（定員になり次第締め切りとなります。）

申込方法 MSPOエントリーからお申し込みください。

MSPOエントリー <https://www.mspo.jp/>

キャンセル規程

- ① エントリー後、4月28日までに書面及びメールによる申し出に限り、返還手数料（振込手数料等）を差し引き、返金いたします。
- ② 荒天などにより、競技を短縮・変更・中止する場合がありますが、エントリー費は返金いたしません。
- ③ 第三者へエントリー権利を譲渡することはできません。

大会保険 トライアスロン大会保険（保険引受会社：三井住友海上火災保険（株））
 競技中の負傷などに対する大会保険としての補償は、当該保険の適用範囲内です。
 機材・備品の補償は一切ありません。感染症には対応しておりません。
 補償内容を必ず確認のうえ、不足と思われる方は各自において別途保険に加入してください。

<https://www.jtu.or.jp/join/insurance/event/>

給付内容／原因	傷害	日射病・熱中病・ 低体温症	細菌性食物中毒	特定疾病
死亡補償見舞金	1,500万円 (傷害保険)	500万円	補償なし	補償なし
後遺障害見舞金	45～1,500万円 (傷害保険)	20～500万円	20～500万円	20～500万円
入院見舞金	5,000円×日数*	5,000円×日数*	5,000円×日数*	5,000円×日数*
通院見舞金	2,500円×日数*	2,500円×日数*	2,500円×日数*	2,500円×日数*
葬祭費用見舞金	補償なし	補償なし	100万円(実費)	100万円(実費)

*入院見舞金・通院見舞金は、実際に入院・通院された日数に応じて見舞金をお支払いします。
 ※ただし、入院見舞金は、事故の発生した日より起算して180日目の180日間までが限度となります。
 通院見舞金は、事故の発生した日より起算して180日目の内90日間が限度となります。

お問合せ

大井川港トライアスロン大会 実行委員会事務局	
Email	oigawatri@ybb.ne.jp
URL	http://oigawatri.g2.xrea.com/

※大会内容等に関するお問合せは、大会HPからお願いします。
 ※7月上旬に最終案内を送付します。

◎熱中症対策

大井川港トライアスロン大会は、夏の暑い太陽が照りつける中開催されます。
 午前9時にスイムがスタートし、正午ごろ最後のランの競技に入り、その時は気温が30℃をはるかに超える状況となります（熱中症が心配です）。
 参加選手は、熱中症対策を講じて参加していただきますが、特に次の点に注意し、大会に臨んでください。

1 体を暑さに慣らす

熱中症は、「体が暑さに慣れてない」と起きやすいといわれております。

暑さに慣れるためのトレーニングを行い、大会に臨んでください。

但し、暑いとき、無理な運動は事故につながります。体調管理の下、トレーニングをお願いします。

(参考)「スポーツ活動中の熱中予防ガイドブック」発行：公益財団法人日本スポーツ協会

2 競技中の水分補給

大井川港トライアスロン大会では、スイムの終了地点とランコース上（2カ所）にエイドステーションを設ける予定です。ランコースは折り返しコースを3周回するため、6回給水を受けることができます。

また、バイクコース上には、水補給場所を設け、給水ボトルに補充ができます。参加選手は、必ず給水用専用ボトルをバイクに設置（2ボトル奨励）して参加してください。